

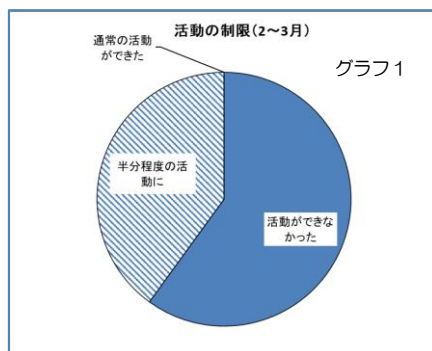
令和2年度のスタート！ 新型コロナウイルスへの対応は？

新型コロナウイルス感染予防に追われる令和2年度のスタートとなりました。明るいニュースで新年度を飾ろうと思いましたが、オリンピック・パラリンピックが延期されるなどの現実、スポーツや文化活動は、平和であるからこそできることだと改めて思い知らされました。長期にわたり先が見えず、日々変化する状況に応じて、最も適切な対応をとることを求められていますし、3つの密（密閉・密接・密集）が重ならないように、国民が自主的に努力し、世界的な流行が収まることを待つしかないのでしょうか。

さて、総合型地域スポーツクラブも不安ばかりのスタートとなりましたので、山口県の状況について、緊急アンケートをお願いし、29クラブからの回答を得ました。ご協力ありがとうございました。

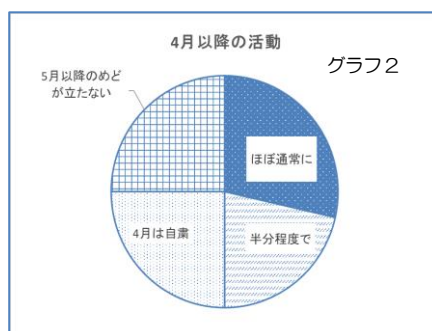
質問1 新型コロナウイルス感染対策により、2～3月の活動が影響を受けましたか？

グラフ1のように、半数以上のクラブでほとんど活動ができなかったとのことでした。影響を受けなかったクラブはありませんでした。



質問2 4月からは、通常の活動にしていますか？

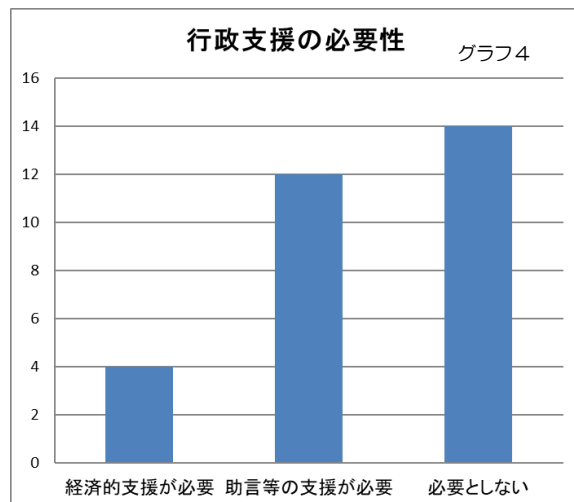
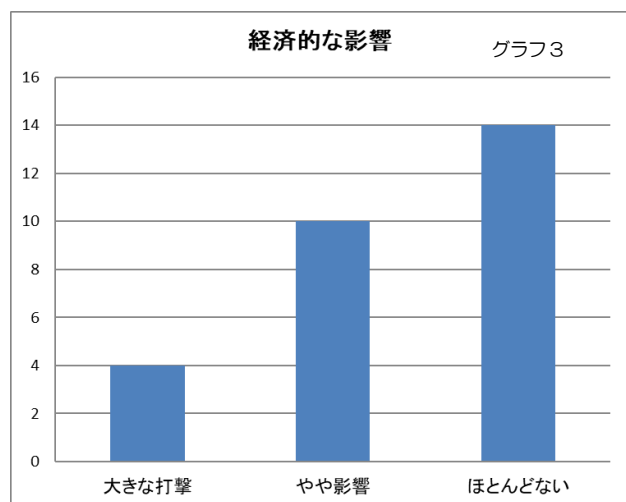
この質問の回答にはばらつきがあり、グラフ2のように、ほぼ正常に活動ができているクラブと、5月までめどが立たないクラブがほぼ同数という状況となりました。



質問3「経済的な影響を受けましたか？」質問4「県・市行政からの支援が必要ですか」という2つの質問については、グラフ3とグラフ4のようになりました。

ほとんどのクラブでは経済的影響を受けなかったものの、大きな打撃を受けたクラブもありました。会員手続きの更新に遅れが出たり、予定していた収入がなかったりというのが主な理由です。また、除菌液などの安全対策の支援要望に加え、今後の在り方についての助言などを希望されているクラブがあることがわかりました。

今年度も、2人のコンシェルジュが、クラブの育成や創設などの業務に携わりますので、ご遠慮なくご相談ください。



わくわく(輪く和く)通信

山口県生涯スポーツ推進センターだより

Vol.33

2020年

4月



令和2年度の研修会や各種会議等のお知らせ

新型コロナウイルス感染対策の影響で、予定していた会議や研修会の中止や延期の措置をとっています。今後の状況変化での対応となります。

令和2年度は、下記のような事業を予定していますので、奮ってご参加いただきますようご案内申し上げます。なお、スポーツ指導者等派遣事業の助成を受けるクラブは、いずれかに出席をお願いします。

(1)総合型地域スポーツ関係研修会・会議等

県連絡協議会理事会	5/25(月) 県政資料館	中止
市町担当者会議・創設育成研修会・県連絡協議会総会	6/5(金) 山口南総合センター	
クラブマネジメント研修会・アシスタントマネージャー講習会	8/29(土) 8/30(日) 山口県セミナーパーク	
スポーツリーダー講習会	12/12(土) 12/13(日) 山口南総合センター	
企画運営委員会	5/22(金) 県政資料館	中止

(2)地域スポーツ指導者養成に関する研修会

第7回WOMAN和ークル	10/17(土) 13:00~16:30	場所 カリエンテ山口 講師 三倉 茜
第8回WOMAN和ークル	1/16(土) 13:00~16:30	場所 下関武道館 講師 難波克己
ACP普及講習会	6/20(土) 13:00~16:30	場所 徳山大学 講師 佐藤善人 青野 博
ACPブラッシュアップ研修会	12/5(土) 10:00~16:00	小郡ふれあいセンター 佐藤善人 青野 博

人をつなぐ 思いをつなぐ 今年度も、スポーツコンシェルジュ(リーダー・クラブアドバイザー)の2人が、クラブの皆様と手を携えて、クラブや地域の活性化につながる活動をしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

リーダー 和田康夫

あっという間に、5年が経ちました。この間、クラブとして創設していくプロセスにいくつかが立ち合うことができたことが大きな財産になっています。

また、新しいプログラムを開発していくときの地域エネルギーを感じられたことは、目標づくりにもどれか役に立ったことでしょうか。

今年度も手を携えて、気軽に楽しめるクラブづくりにかかわらせてください。

クラブアドバイザー 岡村睦美

昨年度に引き続きクラブアドバイザーとして、各クラブへの訪問や地域協議会へ出席させていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

私自身、訪問の中で、クラブや地域のさまざまな情報を得たり、ときにはプライベートなことも知ることができたりと、皆さまのおかげで大変楽しくお仕事をさせていただいております。

今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

スポーツ指導者等派遣事業 を活用してみませんか？



「種目別指導者を呼んで教室を開催したい！新しい教室を開催してみたい！著名な講師を呼んでイベントや講演会を開催したい！スポーツや文化に関する研修会をしたい！」などの思いを叶えるため、(公財)山口県体育協会では助成金を交付しています。

昨年度は、23 クラブがこの事業を活用され、「新規会員の獲得につながった。レベルにあった指導をすることができ、充実した教室を開催できた。地域の人を楽しみながら学習でき、親交を深めることができた。」などの効果があったようです。今年度も、5月からの事業を対象に募集を開始していますので、ぜひご活用ください。

助成額：1クラブ12万円

対象となる経費については以下のとおり

指導者の派遣に要する

「謝金」「旅費」「傷害保険料」

事業の実施に係る

「印刷製本費」「借損費」「振込手数料」

昨年度の活用実績 23 クラブ

- 活用例 ・ 定期教室（水泳、アーチェリー、ヨガ、健康体操、ダンス など）
- ・ 薬草講座
 - ・ 元プロ野球選手による野球教室
 - ・ アクト西京によるバドミントン教室
 - ・ 栄養講習会

- ◆申請に係ることなどわからないことがあれば、お気軽に山口県生涯スポーツ推進センター（公財）山口県体育協会内へお問い合わせください。

山口県スポーツ指導者バンク

山口県生涯スポーツ推進センターでは、県民の多様化、高度化したスポーツ活動のニーズに応じた専門的な資格を有した指導者についての適切な情報を提供する『山口県スポーツ指導者バンク』を2019年4月から運用しています。

現在、競技団体（16 団体）、レクリエーション・スポーツ（28 団体）、アスレティックトレーナー、ACP（アクティブ・チャイルド・プログラム）の指導者が登録されています。



《登録者情報》

◇競技団体(16 団体)

・ 剣道 ・ ソフトテニス ・ 卓球 ・ バドミントン ・ 体操、トランポリン ・ ダンス等 ・ 陸上競技 など

◇レクリエーション・スポーツ (28 団体)

・ アーチェリー ・ ウォーキング ・ インディアカ ・ エスキーテニス ・ ペタンク ・ サイクリング など

◇アスレティックトレーナー 6名

◇ACP (アクティブ・チャイルド・プログラム) 8名

■インターネットアクセス方法■

①クリックすると表示されます 📍 [山口県スポーツ指導者バンク](#)

②山口県ホームページ(<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/>) ⇒ 右上の情報検索に「指導者バンク」と入力し検索をクリック ⇒ 1 生涯スポーツ・山口県スポーツ指導者バンクをクリック

③ヤフーやグーグルの検索画面に「山口県指導者バンク」と入力 ⇒ 1 番目に出るスポーツ推進課のサイトをクリック

人がつながる 人でつながる 人がつくる



総合型地域スポーツクラブが量より質の転換を求められています。地域に根ざしたクラブの経営や活動を支えるのは人… このコーナーでは、各コーディネーターがインタビューをして、人を紹介していきます。

コミュニティスポーツ城南 会長 永田 弘児 氏

田布施町で2番目のクラブとして、平成24年に創設した「コミュニティスポーツ城南」で、昨年度から豊田さんの後任として、会長に就任された永田弘児氏にお話を伺いました。

クラブにかかわったきっかけは？

平成14年、田布施スポーツクラブが創設する際に、城南小学校PTA会長という立場もあり、クラブの総務運営委員としてかかわりました。その後、小学校区で新規クラブを作らないかと働きかけがあり、城南小学校区で、地域スポーツを進めてきた組織を母体とした総合型クラブの設立を目指しました。

永田会長さんとスポーツのかかわりは？

小学1年生の自治会駅伝大会に出場したときに、最下位でタスキを渡したことで、走ることに目覚めました。他のチームは3年生だったことが、弘児少年のやる気スイッチが入ったのです。その後は、出るたびに区間記録を更新して、ますます走ることに夢中になりました。陸上というスポーツがきっかけになって、他のスポーツとのかかわりが広がったと振り返っています。子どもの頃の経験があるからこそ、社会人になっても、ソフトボールチームの監督や野球スポーツ少年団の指導者などに携わり、今日まで続けてこれたのかなと思います。

スポーツ少年団にも総合型クラブにもかかわっておられますが…

スポーツ少年団では、山口県スポーツ少年団指導者協議会の事務局としてお世話になっています。スポーツ少年団の理念も総合型クラブと同様に地域スポーツの枠組みなのですが、スポーツ少年団の一部の指導者が、競技性を子どもたちに押し付けてしまうことが問題かなと思います。城南から全国で活躍する子どもたちがいることは、誇らしいことです。でも、一つのスポーツにのみこみすぎるのではなく、勝っても負けても、上手にできても失敗しても、ニコニコ笑ってられる環境を大切にすることが、いろいろなことを解決するように思います。

永田会長さんが、ニコニコしながら話されながら、地域の人が笑顔になれるように、「よく聴く」「よく考える」「よく話す」をモットーにしていると語られたことが印象的でした。



よりあい処 西ヶ丘 会長 新谷 弘昌 氏



昨年度11月に、宇部市で5番目の総合型クラブとして誕生した「よりあい処西ヶ丘」の新谷会長さんにお話を伺いました。

発足して半年を過ぎました…

山口県・宇部市からの支援をいただき、発足することができました。それまでは、西ヶ丘自治会のみなさんに限定されていたように思いましたが、2月に行った「スクエアステップ教室」には、西宇部地区のみならず、市内広域からの参加者があり、次第に広がりつつあると実感しています。

新谷会長さんと地域のかかわりは？

20数年前から、西ヶ丘自治会長・環境衛生西宇部支部会長として地域活動にかかわってきています。地元で自営業をしていたことで、PTAや地域福祉など、地域のことに首を突っ込んできました。多くの人出会いましたが、中でも、片山雅博事務局長との出会いが、今にして思えば一番うれしいことだったように思えてなりません。片山さんとは、東京からのUターンで、西ヶ丘に帰ってこられて以来、運動関係の事業をきっかけに、「よりあい処 西ヶ丘」の立ち上げや運営を共にしてきました。私にとって、大事な人物の一人なのです。こうした人との

出会いが地域にはあります。これが楽しいのです。

これまでに一番思い出に残っていることは…

西ヶ丘で高齢者の孤独死をきっかけに、よりあいの場所となる「喫茶よりあい処」を始めて、10年近くになりました。高齢者福祉から子どもの居場所づくりまで、様々な活動を支えてきたのは、「住んでて良かった西ヶ丘 住んでみたい西ヶ丘」というキャッチフレーズをいつも唱えてきたからだだと思います。おかげさまで、地道に続けてきた活動が認められ、一昨年度、内閣府から「社会参加章」をいただきました。このことが、総合型地域スポーツクラブとして設立していこうとする後押しにもなりました。

「私は、年をとっても常に夢をもとうとすることが好きです。そして、人が好きです。」と、思いっきりの笑顔で答えてくださいました。モットーは、「ありのまま」だそうです。人が好きだからこそ、ありのままの自分をさらけ出していく… そのような新谷会長さんの夢は、地域の人が本当に喜んでおられる姿に接すること。活動のエリアがますます広がっていくような予感がしました。

【生涯スポーツ推進センター問い合わせ先】

山口県生涯スポーツ推進センター(山口県体育協会)

TEL 083-933-4697

FAX 083-933-4699